

国民生活白書の歩み

回	発表年月日	表 題（副題）
1	昭和31. 6.26	国民生活変貌の実態
2	32. 9.25	国民生活の現状
3	33.12.11	景気後退下の国民生活
4	34.11.28	戦後国民生活の構造的変化
5	35.12.20	職業別にみた国民生活の現状と生活革新の進行
6	36.11.27	国民生活の地域差と背景
7	37.12.13	景気調整下の国民生活と生活革新の現段階
8	39. 4.10	国民生活白書（消費生活の向上とその平準化傾向）
9	40. 4. 9	（副題なし）
10	41. 5.13	（生活に奉仕する経済へ）
11	42. 6.27	（副題なし）
12	43. 7.16	（ ）
13	44. 7. 8	（国民生活優先への展開）
14	45. 6.26	（豊かな人間環境の創造）
15	46. 7.20	（豊かな社会への構図）
16	47. 8.15	（日本人とその社会）
17	48. 7.31	（日本人の暮らしとその質）
18	49.10. 1	（不安の時代の克服のために）
19	50.10.28	（変わる生活・変わる世代）
20	51. 9.28	（暮らしのなかの新しい底流）
21	52.10.18	（暮らしを見直し、新しい豊かさを求めて）
22	53.10.31	（新しい暮らしと地域のなかの連帯）
23	54.11. 2	（生活基盤の充実と機会の拡大）
24	55.10.31	（変わる社会と暮らしの対応）
25	56.10.27	（生活の質的充実とその課題）
26	57.11. 9	（安定成長下の家計と変貌する地域の生活）
27	58.10.28	（ゆとりある家計と新しい家族像を求めて）
28	59.11. 9	（人生80年のゆとりと安定のために）
29	60.11. 1	（戦後40年：成熟の時代に向けて）
30	61.10.24	（世界に開かれた豊かな生活を求めて）
31	62.10.23	（円高の活用と豊かな資産の創造）
32	63.11.18	（多様化する生活と国民意識）
33	平成元.11.10	（人生70万時間ゆたかさの創造）
34	2.10.30	（人にやさしい豊かな社会）
35	3.11.19	（東京と地方ゆたかさへの多様な選択）
36	4.11.13	（少子社会の到来、その影響と対応）
37	5.11.12	（豊かな交流一人と人のふれあいの再発見）
38	6.11.18	（実りある長寿社会に向けて）
39	7.11.14	（戦後50年の自分史―多様で豊かな生き方を求めて）
40	8.11.19	（安全で安心な生活の再設計）
41	9.11. 4	（働く女性―新しい社会システムを求めて）
42	10.12. 4	（「中年」―その不安と希望）
43	11.12.10	（選職社会の実現）
44	12.11.10	（ボランティアが深める好縁）
45	14. 3.26	（家族の暮らしと構造改革）
46	15. 5.30	（デフレと生活―若年フリーターの現在 ^{いま} ）
47	16. 5.21	（人のつながりが変える暮らしと地域―新しい「公共」への道）
48	17. 8.12	（子育て世代の意識と生活）